

一般質問 市政に望む

一般質問の様子は市議会ホームページで録画映像を配信中。

今回の定例会では、12月4日、5日、6日、7日、10日の5日間にわたり、28名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案をまじえながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。



町田市民病院

大西宣也(自由 民主)
問 市民病院は町田の中核病院であるが予防医学に欠かすことの出来ない人間ドックを設置すべきと思うが。
市民病院事業管理者 市民のニーズ、費用対効果、実施する場合にはどのような課題があるかをまず調査し、院内で議論したいと考えており、調査費などを二〇一三年度に予算化したいと考えています。
問 カタカナ用語の使用頻度は多すぎないか、市民はどれだけ理解しているのか、日本語を使用すべきであり、3R推進課など市民の理解度はゼロと言っても過言ではない。
市長 お客様、市民の立場に立って言葉を使うという考え方ですから、文書についても、言葉遣いについても、理解ができる表現をしていくことは、組織の中でももう少し指導していきたいと思っています。



市民病院に人間ドックの設置を

森本せいや(民主 社民ネット)
問 公契約条例に関する、現状の認識は。
財務部長 さまざまな意見や議論、考え方があり、近隣自治体での効果、影響などを注視しながら、引き続き研究していきたいと思えます。
問 昨年は検討会、今年には契約事務適正化委員会へ報告がある。建設事業者の方等、議論を庁外にも広げるべきだ。
財務部長 事業者の方の意見を伺う機会についても今後検討していきたいと思えます。
問 障がいのある未就学児への支援を拡充するべきだ。
子ども生活部長 療育担当と専門家を含むチームをつくり定期的に訪問することが必要かと思えますが、相当の要員が必要になり、合理的な方法を考えて無駄のないサービスの提供をしたいと思えます。



公契約条例の早期実施を!

おさむら敏明(志政クラブ)
問 コンベンションホール建設に向け基本構想策定などに係る予算計上を要望する。
市長 二〇一五年度に基本構想を策定するという二〇一三年度には予算づけをしていく、そういう方向で作業をするように指示しているところだ。
問 ホール設置場所は小田急町田駅北口周辺を候補地として検討してはどうかか。



芸術団体などへの支援策を問う

市長 小田急町田駅周辺は有力な建設候補地の一つであると考えています。
問 所有者不明等の時、私道(位置指定道路等)に、下水道管などの引き込みが出来ない、解決策を示せ。
下水道部長 法的な手続をとることによって下水道整備が可能となりますので、この手続がスムーズに運ぶように今後も市では支援していきます。

三遊亭らん丈(自由 民主)
問 町田市民ホール傍を通る町田七八号線を有効活用し森野団地内の交通量を減らすべきだと考えるがどうか。
建設部長 JR横浜線の下を通過し、相模原市道幸延寺に接続する計画ですが、相模原市道幸延寺の整備動向を勘案した上で調整していきたいと考えています。
問 当市HPを更に充実させて当市内の芸術作品等を広くアピールしてはどうか。
文化スポーツ振興部長 今後、ホームページを使って、これらの作品を紹介していきたいと考えています。
問 犯罪被害者については国はもとより町田市にあっては万全を期すべきだがどうか。
市民部長 当市では支援に当たり、それぞれの窓口が一つ一つの対応に細心の注意を払っていますので、安心して相談いただきたいと思います。



相模原市から町田七八号線に!

おく栄一(公明党)
問 がんの受診率向上の為に、市民活動を通し、がん征圧運動を起すことはどうか。
地域保健担当部長 町田市が実行した場合に、どのような効果があるのかについては研究が必要だと考えています。
問 地域の拠点である公立小・中学校に平時・災害時でも活用できる井戸水の活用を。
教育長 芝生化の際には井戸の掘削もあわせて積極的に考えています。
問 考えたいと思えます。
問 長年放置されている大蔵町の未了造成工事現場がある。住民の不安・危険の回避を。
都市整備担当部長 事業主に早期に事業を完了させるように指示していますが、もし危険な状態等があれば、是正勧告を行っていくつもりです。地下車庫は、フェンス等で入り口をふさぐなど、防犯上からの対策を指導していきます。



市の死亡原因第一位は、がん!



鶴川駅東口交差点付近

いわせ和子(自由 民主)
問 鶴川駅東口交差点の交通渋滞の解消策としてループ状の歩道橋又は地下道を設置してはどうか。
建設部長 都道区域というところがあり、東京都に実行の可能性を含めて確認します。
問 駅前広場の今後の整備について市の考えは。
加藤副市長 駅前広場の整備については鶴川駅周辺の町づくりの課題と考えています。
問 シティプロモーションの一環として(仮)ふるさと町田大使を設置してはどうか。
広報担当部長 現在、シティプロモーション活動の基本方針を策定するために、庁内で作業部会及び委員会を立ち上げ、町田の魅力について話し合いを進めており、ふるさと町田大使などの魅力ある活動も視野に入れ、検討し、町田市に合った広報手法を研究していきます。



鶴川駅周辺の整備は

新井克尚(まちだ新世紀)
問 保育料等のあり方検討委員会の提案を市はどう評価しているか。
鷲北副市長 公費負担の公平性についても考えられた見直しの方向であると高く評価をしています。
問 より公平な保育料設定を行った後、その財源を具体的にどのように使うのか。
市長 地域、家庭で子育てをしていく保護者へのサポートの拡充を考えています。マ イ保育園構想と言っており、在宅で子育てをしている家庭の、いわば保育園はパートナーになるという考え方で支援をしていこうというものです。
問 FC町田ゼルビアが再びJ2へ昇格するために支援すべきと考えるが。
市長 これまで以上に地域の人たちにとって身近な存在になるように、手助けも行っていくと考えています。



ゼルビオの支援